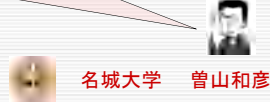


第60回指導と評価大学講座

通常学級における特別支援教育

「通常学級における特別支援教育」＝
「教室でできる特別支援教育」
私の実践 & 研究の「現在地」をお話します。



名城大学 曾山和彦

2018.7.29

教室でできる
特別支援教育の「王道」

私自身の経験 & 各地の
先生方に学んだこと



- 周りの子を育てたら、気になる子も一緒に育った
- A男を支える周りの友だちの力は、教師一人の支援をはるかに超える
- 周りの子たちの協力がなければB男は育たなかった

ハンカチのほつれた糸を持ち上げても、糸が切れハンカチは持ち上がらない。ハンカチ全体を持ち上げれば糸も上がる
(親野智可等)

2

特別支援教育充実に向けた国の動き

- 「高等学校における通級による指導」の制度化及び充実方策について、高等学校における特別支援教育の推進に関する調査研究協力者会議報告(2016)。2018年度より運用開始
- 特別支援学校全教員の特別支援教諭免許取得。中央教育審議会答申(2015)。2020年度までに目指す。特別支援学校教員の特別支援学校教諭免許保持率75.8%(2017調査。本来有すべきもの。しかし教育職員免許法附則第16項「当分の間」保有を要しないとする経過措置規定)
- 「全ての子供の能力を伸ばし可能性を開花させる教育へ」。教育再生実行会議9次提言(2016)。大学教員養成課程で特別支援教育に関する科目の必修化(2019年度入学生より適用)

お互い、情報収集のアンテナを立てておきましょう!



3

現代の子ども像と
支援の基本方策

「どうせ…」
「うざい、死ね!」



- 自分にOKと言えなければ、他者には尚更OKとは言えない。自分を大切にできなければ他者は尚更大切にできない
→ 自尊感情(自己評価の感情)を育もう!
- 他者とかかわる技術・コツがなければ他者を大切にできない
→ ソーシャルスキルを育もう!

家庭、地域の教育力が以前に比べ、ぐっと落ちています

気になる子が昔以上に気になる理由の一つがここにあります

キーワードは自尊感情とソーシャルスキル
どちらもかかわりの中でしか育たない
人が人になるには人が必要



学校存在の意義 =

4

現代の子ども像と
教室でできる特別支援教育

私の現在地です



自尊感情 & ソーシャルスキルが乏しい子どもたち

学級の気になる子の存在がクローズアップ

教室でできる特別支援教育「王道」3Step

- Step1. 気になる子の理解 ← ユニバーサル(普遍的)な教育が可能となる
- Step2. 学級集団の理解
- Step3. 全ての子の自尊感情とソーシャルスキルの育成

がインクルーシブ教育を推進する

Step1; 気になる子の理解

～知らないでは済まされない!～



- ユニバーサルな保育・教育のために、発達障害の可能性のある子の理解は欠かせない

小中通常学級に % (2012) * 文科省調査

- I think の前には理論が必要(國分)
・障害理解 & 支援の基本理論をおさえてはじめて、個に応じた具体的支援が見えてくる

「自閉症だった私へ」「自閉症の僕が跳びはねる理由」等にもヒント

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律 (障害者差別解消法)

合理的配慮策定に向け 教師には教育相談 & カウンセリング理論・技法が 今や不可欠

- 差別的取扱いの禁止 (法定義務)
- **合理的配慮** 不提供の禁止 (国・地方公共団体等は法定義務)

基礎的環境整備のもとに

2016.4月施行 (2013.6月成立)
特に、学校生活の様々な場面における「合理的配慮」に関する校内整備が必要。保護者の声に応えるために...

「推進」の要は**特別支援教育コーディネーター**。管理職との「**タッグ**」を組んで!

7

ASDに対する「理にかなう」支援

よりよい学級・授業づくりに向け 合理的配慮を必要とする 子どもが増えている

- ← フォトグラフィックメモリー
- ← 短期記憶の弱さ
- ← 見通しのもちにくさ
- ← 苦手な禁止、注意
- **文化に寄り添う**

◇ 感覚の過敏性 (例) 触覚、聴覚、視覚、嗅覚、味覚等
◇ 字義性 (例) 真っ直ぐ家に帰るのよ → あそこの角を曲がらないと帰れないよう~

「文化に寄り添う」以外は、**ユニバーサルな支援**でもあり!

8

Step2; 学級集団の理解 ~学級が「居場所」になれば、学習指導、生徒指導、特別支援教育が機能する~

- 「居場所」の2条件 (國分、河村)
・「ルール」と「ふれあい(リレーション)」
- A. マズローの階層説が「居場所」の理論ベース

だから、まずはルール確立!

9

Step3; 自尊感情 & ソーシャルスキル育成

- 学級・授業づくりの中、「ルール・ふれあいづくり」を通して、**自尊感情 & ソーシャルスキル**を育む

<ルールづくり> → 主に、**ソーシャルスキル**育成
<ふれあいづくり> → 主に、**自尊感情**育成

10

ルールづくりは「2本のアンテナ」感知 & 対応

「話を聴く」というルール & スキル育成は?

- を見逃さないアンテナによる感知 & 対応
 - ・対決 メッセージ;
 - ・対決 メッセージ;
 - ・「 」;
- を見逃さないアンテナによる感知 & 対応
 - ・肯定 メッセージ;
 - ・肯定 メッセージ;
 - ・ ;

年齢、発達段階、障害特性への留意が必要!

11

年齢・発達段階への配慮とは

伝わるように言葉をかけましょう!

- 「注意・指示 & 褒め言葉」が効く・効かない境は? → **10歳** or **思春期**
- 「子どもは褒めて育てる」..大ウソ!? → 「境」と「落とし穴」

「大揺れの船(思春期)」から、子どもが海に投げ出された時、泳いで行く・浮き輪を投げる等、助けられる大人に!

知識・理論・技法 ← 例: **アイメッセージ** & **勇気づけ**

親業 アドラー心理学

最強 & 最高 & 最善の言葉は

12

ふれあいづくりは「縦糸」と「横糸」を織り上げる

- 縦糸: 教師と子どもを結ぶ糸
- 横糸: 子ども同士を結ぶ糸

私の故郷はかつて「西の西陣・」
と言われた織物の街。母は元「機織り」
母の話と学級づくりが全く同じ！



皆さんの学級の「縦糸 & 横糸」の状態は？

13

教師と子どもの「縦糸」を織るワザ

主に自尊感情へのアプローチ



- 全ての子どもに声かけという「ボール」を投げる

気になる子は「褒められ、叱られ」、「ボール」を「グローブ」で多く受けている。周りの子は？ 気になる子には学校全体で「ボール」を投げよう！

- 子どもの「長所」や「好き・得意なこと」等を使い、褒める・勇気づける・認める

関係づくりの第一歩は

「理論」; たっぶりの「水」を注ぎ続ける

14

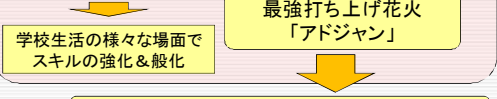
子ども同士の「横糸」を織るワザ

主にソーシャルスキルへのアプローチ



- 短時間 & ゲーム感覚で楽しめるグループアプローチを活用する

ふれあいづくりの「花火を打ち上げる」& 「火を灯し続ける」



秀逸！依佐美中(愛知)実践 「王道Ⅱ」参照

子どもは遊び。でも、私たち(教師)は遊んでいない

15

ソーシャルスキル・トレーニング(SST; social skill training); 「行動」の教育

- SSTの骨子

してみせて、言ってみせて、させてみてほめてやらねば人は動かじ

- <基本展開>
1. インストラクション(言語指示)
 2. モデリング(示範)
 3. リハーサル(実行)
 4. フィードバック(評価)

演習; アドジャン

ねらい; 挨拶、話の仕方、話の聴き方(顔き、視線、表情等)

16

構成的グループ・エンカウンター(SGE; structured group encounter); 「感情」の教育

SGEの2本柱; エクササイズ & シェアリング

- ・エクササイズのやりっ放しにせず、「〇〇に気づいた、〇〇を感じた」等、個々の気づきをうながすシェアリングがとても大切

演習; アドジャン

ねらい; 自己理解

17

「型」の中に見いだす違いが「個性」になる

松平洋史子氏の言葉



- 子どもの我が儘を「個性」と誤解していないか

技術・コツ・テクニックを身につけるには、「型」を習得することから始まる。私の卓球も合気道もスピーチも全ては「型の教育」。ソーシャルスキルとは「人とかかわる技術・コツ」のこと。例えば、挨拶やうなずきというスキルもまずは「型」を教える。ある程度、「型」が身に付く中で、「元気の挨拶」「しっとりとした挨拶」などの違いが、その子らしい「個性」として見えてくる。

私たち大人は「型」を教えることを遠慮しすぎ！

18

まとめ

～通常学級における特別支援教育充実のために～

- 子どもを見捨てない・諦めない
- 軌跡が奇跡を生み輝跡となる
- 今見ている景色を楽しむ

また、お会いしましょう！



19

ご縁がつながるならば

～Mail; kazu3623@hotmail.com～

- 受講感想をお願いします！
- 近隣開催の研修・講演にてお待ちしております！
- 機会があれば研修・講演にお声かけください！

また、お会いしましょう！



20

HP:「KAZU・和・POCKET」。ブログも毎日更新！

拙著紹介

「オニの心」シリーズ (明治図書)



私の初単著！ 思い出の著作です！



21

「オニの心」は私のお気に入りのタイトル

拙著紹介

「気になる子」シリーズ (教育開発研究所)



全国各地の「仲間」と創り上げた本です！



22

優しい色合いの表紙も私のお気に入り

拙著紹介

「王道」シリーズ (文溪堂)



私の似顔絵カットは「ねこまき」さんの実践・研究の現在地をまとめました！

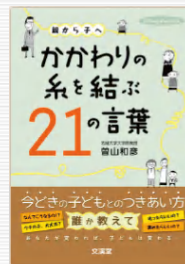


23

「王道＝正攻法の基本型」の教育を目指して

拙著紹介

親から子へ かかわりの糸を結ぶ21の言葉 (文溪堂)




「先生方の応援者」であることに加え、「保護者の応援者」にもなりたくて書き上げた本です！

このタイトルで多くのPTA講演もお受けしています！



24

私の応援メッセージが届きますように

参考 

かかわりの育成プログラム


～今、全国各地の約20校と実践研究中～

- 子どもたちの自尊感情&ソーシャルスキル育成をねらい、1週間に一度10分程度でできる「**SST & SGE**」を活用するグループアプローチと各教科等の中でのペア・グループ活動を組み合わせたもの

愛知県刈谷市立依佐美中が
「かかわりの育成プログラム」の先進校
「**よさっぴタイム**」&「**よさっぴトーク**」
* 拙著「王道Ⅱ」にすべてを掲載

今、最高に「旬」なのは桜ヶ丘中「桜咲タイム」!

25


参考 

進化を続ける！

鳥取市立桜ヶ丘中学校の実践研究

～短時間グループアプローチの習得と活用～学びのアクティブラーニング化～

- 平成28年度、短時間グループアプローチ(GA)導入。「**桜咲タイム**」
- 平成28年度3学期、4小学校6年生に対し、「桜咲タイム」出前授業
- 平成29年度、4小学校もGA「桜咲タイム」導入
- 平成29年度1学期、**中1不登校ゼロ**実現
- 平成29年度、「アクティブラーニングの伝道師」：小林昭文先生提唱のアクティブラーニング授業を導入



・「縦系(教師-子ども)と横系(子ども同士)」により、学級という「機」が織り上げられれば、学習指導、生徒指導、特別支援教育は機能する(曾山)
・今後の授業改善に、「**教育相談のスキルと考え方**」は益々求められる(小林昭文)

11/20(火)、「授業提示」と「曾山&小林コラボ講演」が実現(予定)!²⁶